

# 音楽療育特化型事業所リズムストーリー松原 支援プログラム

法人理念	全ての職員がチームワークを大事にし、子どもたち一人ひとりが素晴らしい物語を創れるように保護者と子どもに寄り添いサービスを提供します。		
支援方針	音楽療育(リトミック、歌唱、ダンス等)を通して表現や感受性の向上と心身の発達支援をテーマに掲げております。音楽療育を中心とした豊富な音楽活動の中で、コミュニケーション力、場面の切り替え、感覚統合と音楽の働きを基にした体操・言語療育など様々なニーズに合った音楽療育プログラムでお子様の持っている可能性を引き出す療育を行っています。		
家族支援	あらかじめ保護者の同意を得て、通所支援計画に位置付けた上で計画的に子育てや生活等に関する相談援助を行い、相談援助の相談支援を行う。		
移行支援	計画的な移行支援を促進する観点から、15歳に達した児童について将来地域や施設等、適切な移行先に移動出来るよう相談援助を行う。		
職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的な研修や1on1ミーティングの実施。(外部研修・内部研修)</li> <li>エルダー制度の導入</li> <li>職員のキャリアパスを明確にし、定期的な研修やスキルアップの機会を設ける。</li> </ul>		
営業時間	9時30分 から 18時30分 まで	送迎実施の有無	有

プログラム	5領域	支援内容
ウォーミングアップ	言語・コミュニケーション 認知・行動 人間関係・社会性	<p>療育が始まる前のウォーミングアップ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>療育に集中して参加できるように気持ちを整える為、楽器遊びや絵本を見ながら過ごします。</li> <li>療育で使用する物で遊ばない、誤った使い方をしないように言葉掛けし、来所から療育開始までの間に場や人に慣れ、気持ちを落ち着かせる時間にしています。</li> <li>全体を見据え職員が仲介しながら出来るだけ友達との関わりを持てるようにします。</li> </ul>
オープニングセッション	言語・コミュニケーション 人間関係・社会性	<p>発語を促すため、自分の名前発表。 プログラム紹介をすることでスケジュールの見通しを立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>みんなの前で「自分の名前をリズムに合わせてはっきりと言う」「簡単な質問に答える」事で言語を引き出す事を目的としています。</li> <li>また療育の流れを掴む為に視覚的な情報としてイラストを用いてプログラム紹介する事で見通しをつけやすくし、情緒の安定をはかる工夫をしています。</li> </ul>
リトミックボール	言語・コミュニケーション 認知・行動 運動・感覚	<p>バランスボールに乗って音楽に合わせて発語やバウンドをしながら模倣運動する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>[曲を聴く→考える→行動する]という[即時反応]により、脳に刺激を与え、体勢を維持する事で筋力やバランス感覚を高めることを目的としています。</li> </ul>
リトミック	言語 コミュニケーション 認知・行動 運動・感覚	<p>ピアノの音に合わせて[即時反応]を促し規則性を伴う粗大運動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>曲に合わせて表現をする即時反応を行うことで、思考力・表現力を高めると共に、身体を大きく動かしながら運動機能を向上させる事を目的としています。積み重ねにより音を聴いて反応することが出来るようになります。</li> </ul>
絵描き歌	言語・コミュニケーション 認知・行動	<p>歌に合わせて造形描写する。物のイメージをふくらませる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>歌を歌いながら絵を描く造形リトミック。歌に合わせて絵を描くことで即時反応の向上や、職員の描いたものを描くことにより模倣力も養われます。絵に合わせて自由に背景などを描くことにより想像力の向上も目的としています。</li> </ul>

プログラム	5 領域	支援内容
パネル シアター	言語・ コミュニケーション 人間関係・社会性	歌や物語をピアノの曲に合わせて演じ、観せる。 ・歌や物語を児童たちが興味・関心をもって観ることが出来るようにしたものです。 集中力・理解力・想像力を高めることを目的としています。
音楽 サーキット	言語・ コミュニケーション 認知・行動 運動・感覚	マットや運動器具を用いて体の動作の制御機能を身につける。 ・すべて音楽に合わせて行います。サーキットの手順を模倣から理解に繋げ、知育コーナーでは簡単な問題をクイズ形式で行っています。二人一組の場合はボールの受け渡しやリズム遊びを一緒に行い協調性を身につけ、楽しみながら順番を待つ事で多動を軽減する目的としています。
歌	言語・ コミュニケーション 認知・行動	発語を促す発声練習や「お話」の時間で聴く力を身に付ける。 ・言葉をはっきり言えるように言語の練習も兼ねています。歌詞の音読を行い、言葉の明瞭化をはかる。「お話」の時間を設け歌詞の内容を理解出来るように文字や絵など視覚的な情報を用いて内容を想像出来るように工夫しています。 ・大きな声で歌う・お友だちと一緒に楽しむ事により、気持ちの発散や周りとの一体感を味わう事を目的としています。
リズム遊び	言語・ コミュニケーション 運動・感覚	様々な楽器を使用して演奏する。(リズム模倣・セッション体験) ・リズム楽器を使用しピアノのメロディーに合わせて決められたリズムを演奏する。自分の演奏する場に集中し注目されることで達成感を得ることや他者と合わせて演奏する協調性を養うことを目的としています。
オリジナル 体操	言語・ コミュニケーション 人間関係・社会性 運動・感覚	音楽に合わせて発語しながら模倣運動や柔軟運動を行う。 ・《カンフー体操》ゆっくりとしたテンポの中で体幹とバランス感覚を高めます。途中、太極拳も取り入れ呼吸を整えます。大きな声を発しながら体を動かす事で気持ちの発散も出来、情緒の安定にも繋がります。 ・《ダンシング》アップテンポの曲に合わせて体の部位を意識して動かす体操です。ポーズを発語しながら体現したり、柔軟体操を行います。
エンディング セッション	言語・ コミュニケーション 人間関係・社会性	発語を促すため、自分の名前発表。 プログラム紹介をすることでスケジュールの見通しを立てる。 ・達成感、充実感を味わいながら、次回また会えることを楽しみにして終わるという気持ちを持つと共に、お名前呼びや簡単な質問・早口言葉ならぬ遅口言葉などで言語を引き出すことも目的としています。
トイレ 身支度	健康・生活	靴の履き替え・着替え・荷物の整理・手洗い・排泄(排泄後の後始末)・食事等生活習慣の大切さを知り、個々のニーズや個性に合わせた支援内容で対応し、身辺自立への促しや補助を目的とします。

作成年月日 年 月 日